

事業群評価調書(令和元年度実施)

基本戦略名	1 交流を生み出し活力を取り込む	事業群主管所属	文化観光国際部世界遺産課
施策名	(1) 2つの世界遺産等を活用した観光地づくりと誘客拡大	課(室)長名	栗原 恵
事業群名	① 価値を正確に伝え守る仕組みづくりの推進	事業群関係課(室)	観光振興課

1. 計画等概要

(長崎県総合計画チャレンジ2020 本文)							(取組項目)				
<p>世界遺産登録に伴い増加が見込まれる来訪者に対し、その価値の理解増進対策や文化財としての保全対策などを講じる必要があります。特に祈りの場である教会堂へは十分な配慮を行いながら、秩序ある公開・広報の実現に向けて取り組みます。</p> <p>一方、産業革命遺産については、8県11市に資産が分布しており、生産活動を行う民間企業の資産が含まれていることから、国や関係県市、資産所有企業等と連携した取組を進めます。</p>							<p>i) 世界遺産としての価値を伝え守る仕組みづくり</p> <p>① 信仰の場を守るため、教会守の配置や教会堂見学の事前連絡による受入の調整を行う。</p> <p>② 価値を深め、伝え、将来に向けて守っていくため、調査研究や情報発信、意識醸成のための機能を整備する。</p> <p>③ 構成資産以外のキリスト教関連資産について、「長崎と天草地方の潜伏キリシタン関連歴史文化遺産群」としてウェブサイトを通じた情報の発信を行う。</p>				
事業群	指標	基準年	H28	H29	H30	R元	R2	最終目標(年度)	(進捗状況の分析)		
			来訪者理解度	目標値①	70%	75%	80%	85%		90%	90% (R2)
			実績値②	—	—	—	95%				進捗状況
			②/① (達成率)	—	—	118%			順調	平成30年度は、世界遺産登録が実現した年であり、来訪者の価値に対する関心が高く、理解度も目標値を上回った。令和元年度は、これまで興味の薄かった層向けにも、効果的・効率的な情報の発信に努め、価値の伝達によって、理解度を上げていく。	

2. 平成30年度取組実績(令和元年度新規・補正は参考記載)

事業番号	取組項目	事務事業名	事業期間	事業費(単位:千円)			事業対象	事業概要	指標(上段:活動指標、下段:成果指標)				平成30年度事業の成果等	中核事業	
				H29実績	H30実績	R元計画			うち一般財源	人件費(参考)	指標	主な目標			H29目標
1	取組項目 i	世界遺産情報発信事業費	H19-	54,645	32,440	16,092	県民	<p>若年層や子供をターゲットにした取り組みを進めるとともに、民間とのタイアップイベントも開催した。</p> <p>また、世界遺産としての認知度向上及び価値を伝達するため、各種イベント時にパネル展示やパンフレット配布を実施した。</p>	活動指標	世界遺産としての価値を伝えるためのパネル展や講座等のイベントへの参加者数(人)	1,000	15,056	1505%	<p>●事業の成果</p> <p>・世界遺産登録が実現したため、民間等による記念イベント等が多く開催され、積極的にタイアップして、県内外へ構成資産の価値を発信した。保存管理・活用に向けた意識の醸成に努めた結果、「潜伏キリシタン関連遺産」の価値について概ね理解を得ることができた。</p> <p>●事業群の目標(指標達成)への寄与・認知度向上や価値の伝達のための効果的な情報発信に努めたことで、理解度の向上に寄与した。</p>	○
				44,323	30,629	15,944					6,000	167,025	2783%		
				68,164	42,594	15,946					15,000				
2	取組項目 i	世界遺産受入体制整備促進事業費	H26-R元	6,455	6,455	4,828	NPO法人長崎巡礼センター	<p>「長崎と天草地方の潜伏キリシタン関連遺産」の世界遺産登録を受け、ツアー客の受入(ガイド手配)やガイド養成等の受入体制の向上を図る取組を支援した。</p>	活動指標	ガイド養成講座開催数(回)	4	5	125%	<p>●事業の成果</p> <p>・旅行会社や巡礼視察団等の依頼による様々なプランに対応するガイドの手配や、個別地域のガイドや広域に跨るスルーガイドの養成等の受入体制整備を進めることができた。</p>	○
				6,346	6,346	4,783					4	5	125%		
				10,060	8,373	4,784					4				
		観光振興課						成果指標	H29.30:ガイドを手配した観光客数(人)	5,500	6,052	110%			
									R元:ガイド活用率(%)	7,000	11,243	160%			
										5					

3	取組項目 i	世界遺産でつなぐ・つながるプロジェクト事業費	(R元新規) R元-3				市町、長崎大学、長崎県立大学	世界遺産を次世代につないでいくことを目指し、構成資産の保護を担う地域の活動を支援するほか、大学と連携したフィールドワークを実施し、地域の課題等の検証や解決に向けた検討を行う。	活動指標	構成資産の保護に向けた課題検証を実施する集落への支援数(地区)	3							
		世界遺産課		9,670	7,050	12,756			成果指標	検証された課題のうち解決に向けて取り組んだ延べ件数(件)	3							

3. 実績の検証及び解決すべき課題と解決に向けた方向性

i) 世界遺産としての価値を伝え守る仕組みづくり

- ・教会見学時の事前連絡について、来訪者の増加に伴い、引き続き周知徹底を呼びかけていく。また、ホームページの多言語化の充実を図る。
- ・認知度向上のため、パネル展示やパンフレット配布を行っているが、構成資産は一見して価値が分かりにくいいため、ターゲットや伝える内容に応じて効果的に情報を発信できるよう、適宜設定を見直し、価値の伝達に努める。
- ・情報戦略に基づき、各種ツール及び実施機関により価値説明の表現に違いが出ないように、統一的な運用が必要となる。

4. 令和元年度見直し内容及び令和2年度実施に向けた方向性

事業番号	取組項目	事務事業名	令和元年度事業の実施にあたり見直した内容 (令和元年度の新たな取組は「R元新規」等と記載、見直しがない場合は「-」と記載)	令和2年度事業の実施に向けた方向性		
				事業構築の視点	見直しの方向	見直し区分
1		世界遺産情報発信事業費	平成30年度に改訂した「情報戦略のあり方」において定義された『価値表現』に基づき、12の構成資産がばらばらにならないよう統一的な価値の発信を行う。 世界遺産の価値のほか、構成資産の保護に向けた取組や見学マナーなどの情報を伝えるポータルサイトの多言語対応を進める。 また、登録1周年を記念して、本遺産を中心とした長崎県全体を、海外でPRし、本県への誘客につなげる。	②	世界遺産登録効果が一過性のもとならないよう、世界遺産の価値をしっかりと伝え、構成資産保護の意識醸成を図るとともに、秩序ある公開と適切な受入の仕組みを継続しながら活用していく。	縮小
2	取組項目 i	世界遺産受入体制整備促進事業費	世界遺産の価値を伝えるガイドの中核人材の高齢化に伴い、ガイド手法を今後引き継ぐために教材(動画)を製作する。 また、構成資産を訪れた方々により満足いただくため、個人客へのガイドの利用を促進する。	②	本事業は本年度終了予定だが、潜伏キリシタン関連遺産の真の価値を伝えるには、ガイドの果たす役割が重要であり、実働できるガイドの不足や高齢化による将来の担い手不足などの課題があるため、今年度、関係者との意見交換を重ね、次年度に向けた方向性を検討していく。	終了
3		世界遺産でつなぐ・つながるプロジェクト事業費	R元新規	②	市町及び大学等との連携を密にし、構成資産の保護を担う集落等が活性化するための活動や、大学のフィールドワークがより効果的に行えるように検討・見直しを行い、世代間交流による地域とのつながりを形成しながら、次世代への継承や構成資産の保護、地域の活性化につなげていく。	現状維持

注:「2. 平成30年度取組実績」に記載している事業のうち、平成30年度終了事業、100%国庫事業などで県の裁量の余地がない事業、公共事業評価対象事業、研究事業評価対象事業、指定管理者制度導入施設評価対象事業については、記載対象外としています。

【事業構築の視点】

- ① 視点① 事業群としての成果目標に対し、特に効果が高い事業の見極め、事業の選択と集中ができていないか。
- ② 視点② 指標の進捗状況に応じて、その要因分析及びさらに高い効果を出すための工夫、目標に近づけるための工夫を検討・実施できているか。
- ③ 視点③ 人員・予算を最大限効果的に活用するための事務・事業の廃止・見直しができているか。
- ④ 視点④ 政策間連携により事業効果が高められないか。事業群としてリーダーの明確化、関係課の役割分担・協力関係の整理ができているか。
- ⑤ 視点⑤ 県と市町の役割分担・協力関係の整理・認識共有ができていないか。
- ⑥ 視点⑥ 県と民間の役割分担・協力関係の整理・認識共有ができていないか。
- ⑦ 視点⑦ 戦略的に関係者の行動を引き出せているか。
- ⑧ 視点⑧ 国制度等の最大限の活用が図られているか。国へ政策提案(制度改正要望)する必要はないか。
- ⑨ 視点⑨ 経済情勢等、環境の変化に対応した効果的・適切な見直しとなっているか。
- ⑩ その他の視点